

相模中学校だより 9月号

令和6年9月27日 発行：校長 小川雅嗣



2学期も一ヶ月が経とうとしています。まだまだ暑い日もありますが、朝夕は少し過ごしやすくなりました。例年行われる相模祭が今年は11月実施となったため、相模祭や体育祭の準備に追われる忙しい9月ではなく、穏やかに過ごすことができました。それでも行事に向けた準備は少しずつ始まっていて、それぞれの役割に取り組む姿も見られるようになってきました。これからの2大行事に向けて、これから頑張ってください。

1年福祉体験

9月17日、1年生は福祉体験を行いました。市内各所から講師の皆様に来ていただき、「点字」「手話」「車いす」「拡大写本」「録音」「高齢者疑似」の6つに分かれて体験しました。それぞれの困り感を感じながらの体験は大変なところもあったと思いますが、困っている人たちの気持ちに寄り添い、それぞれの講座に取り組むことは貴重な体験になったと思います。ぜひこれからの生活に活かして欲しいです。講師の皆様、ありがとうございました。



〈生徒の感想（お礼状から抜粋）〉

目が見えない人の視点など、気になっていたことを体験でき、視覚障がい者の方の気持ちが少しわかったような気がしました。また、点字がどれだけ便利なものなのだろうかと実感できました。（点字体験）／数字の手話はそろばんの動きが元になっていたり、名前の手話は川の字を表したり、橋をかけているような動きで面白かったです。他にもどんな手話があるのか、どんなことが元になっているのか気になりました。家で調べてみようと思います。（手話体験）／私は「車いすに乗ってみたいな」という気持ちで参加しましたが、「乗っている方」も「押している方」もどちらも大変ということに気がつけました。どちらも気が抜けないし、とても怖いと思いました。（車いす体験）／皆さんの話を聞いて、弱視には見え方の種類がたくさんあって、拡大写本はそれぞれのニーズに合わせて作られていることを学びました。文字だけでなく、色も工夫されていることに驚きました。（拡大写本体験）／世界には、目が見えなくて困っている人がたくさんいることがわかりました。久しぶりにマイクを使って、しゃべり、編集の仕方などを見れたのがすごく嬉しかったです。（録音体験）／今の13歳の自分と高齢者役の自分で、視覚や体の自由さが全然違うことに驚きました。高齢者の方が常に痛みとともに生きていることは辛いかもしれないけど、それでも楽しみを見つけて生き生きとしていることにも尊敬しました。（高齢者疑似体験）



[点字体験]



[手話体験]



[車いす体験]



[拡大写本体験]



[録音体験]



[高齢者疑似体験]

後期学級委員認証式

9月17日、全校朝会の中で後期学級委員の認証式を行いました。一人ひとりを紹介したあと、代表して学年委員長に各クラスの学級委員の認証状を渡し、学年委員長からそれぞれ話をしてもらいました。どの学年も前期の成果を引き継ぎ、学年目標の達成に向けてこれから取り組んでいく強い決意が伺えました。今後は、体育祭・相模祭の二大行事や最後には3年生の卒業式も予定されています。リーダーシップを発揮して、さらによい学級・学年、そして学校を目指して頑張りましょう。

3年後期学年委員長 3年4組 入江 百合

3年後期学級委員の学年委員長を務めます入江です。今年の学年目標は「Blue One Team ○○な先輩を目指して」です。青学年はこの目標のもと、得意なことを活かし、苦手なことを補い合って、後輩を引っ張れるような学年になれたらいいなと思っています。特に、体育祭と相模祭では、三年生が率先して動く場面が多いです。後輩のお手本となり、みんなの心に残るような行事にしたいと思います。半年間よろしくお願いします。

2年後期学年委員長 2年1組 大林 叶菜

2学年委員長を務めさせていただきます大林です。日常生活でチャイム席や忘れ物などの違反が多いと、どうしてもクラスの雰囲気が悪くなってしまいます。また、日常生活の雰囲気はそのまま行事に伝わります。そして、行事をいかに楽しめるかが、その後の学校の雰囲気に深く関わると私は考えています。そのため、私は「声かけ」と「行事の雰囲気づくり」に力を入れ、卒業する時に全員が「楽しかった」と思える学校にしていきたいです。

1年後期学年委員長 1年1組 牧野 璃亜

緑学年後期学年委員長になりました、牧野 璃亜です。これからの二大行事で初めてのことがたくさんあるので、先輩に自分から聞きに行き行事を成功させたいです。そして私は、いろいろな人がたくさんすることに挑戦できる学年を目指します。そのために日常生活でも目を配り、小さな問題点から解決し、より良い学年にできるよう、積極的に行動していきます。半年間よろしくお願いします。



[3年後期学級委員]

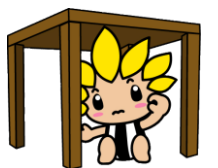


[2年後期学級委員]



[1年後期学級委員]

避難訓練



9月26日、今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は地震を想定し、訓練があることは事前には生徒には知らせずに行いました。急なサイレンに驚いた生徒もいましたが、事情がわかると落ち着いて行動し、グラウンドまで速やかに避難することができていました。また、座間市教育委員会から生徒一人ひとりに貸与された災害用ヘルメットも活用し、生徒たちは机の下にもぐったあと、ヘルメットを着用した上で避難することができました。

地震はいつやってくるかわかりません。このような訓練を繰り返し、安全に避難する経験をとおして、もしもの時にも自分の命を守ることができるようになって欲しいです。

